

岸朝子

料理記者

きりたんぽ 秋田「濱乃家」



3人前 8190円



取り寄せ情報 米どころ秋田の炊きたて新米を半ばきにし、秋田杉の串に手で巻き付けて焼いたりたんぽ。比内地鶏の他に入っている舞茸・ごぼう等も全て秋田県産。凍らせた鳥海山麓の名水までが入っており、至れり尽くせり。「濱乃家」秘伝のだしと比内地鶏の旨味のあいまったきりたんぽは絶品。送別料。●秋田市大町4-2-11 注文はフリーダイヤル(0120-26-6612)かFAX(018-864-5878)で

名水付きのきりたんぽ鍋

きりたんぽは昔、きこりが山仕事に出て掛けるときには携帯していたものです。「濱乃家」さんのきりたんぽに出会うまでにも、何度も東京の郷土料理店で食べたことはありましたが、どれもきりたんぽが煮崩れてしまうんですね。ですがこちらのはご飯がしっかりといて、歯触りがいいんです。

芹や葱などのお野菜がセットになっていますが、そこに春菊やエリンギなどを一緒に入れます。比内地鶏がおいしく、野菜をたくさん摆れるのが嬉しいですね。

おせちに飽きた頃に食卓に出ると喜ばれますし、バー、ティーにも好評です。だしを薄める名水が付くというこだわりに、お店の心意気が感じられます。

体の内側からじつと 韓国から来たサムゲタン

このサムゲタンは朝鮮人参、なつめなどが入っている薬膳料理で、もちろん化学調味料は一切使っていません。食べた後は、驚くほどほかほかと体の芯からあつたまるんです。滋養を補給したい「ここぞ」という時、一冬に二、三回は食べますよ。もう七、八年取り寄せをしていて、知人への贈り物になりました。

しっかりと煮込んであってお肉がほろほろと柔らかくほぐれるので、韓国風に粗挽きの胡椒と塩を小皿に用意しておいて裂いたお肉にちょっとだけ付けて食べます。お肉の味、スープの味、鳥の中に詰まつた飯の味——うまいと栄養たっぷりで、体をいたわりながら

平松洋子
サムゲタン 東京「モランボン(株)

フードジャーナリスト



刈寄せ情報 古来より韓国・朝鮮では「サムゲタンを年に3回食べれば医師いらす」と言われるほど薬効匂に優れた料理。薬膳と言えども匂はきつくなく、食べやすい。年内申し込みは26日まで、次は夏になります。送料は一律500円、届け先1カ所で15000円以上は無料。●東京都府中市宮西町2-5-1モランボン株式会社直販係 注文は電話(0120-20-1911)かFAX(0120-50-4191)で